

# 大垣市障がい者福祉に関する アンケート調査

その他・自由回答

その他（障がい者・難病患者）

問ア アンケートに直接記入していただく方はどなたですか。

区 分	内 容
障がい者	・ 姪
	・ 祖父
	・ 子の嫁
	・ 市役所職員
	・ グループホームスタッフ
	・ 知人
	・ 成年後見人

問 4 あなたの家族状況をお答えください。

区 分	内 容
障がい者	・ 友だち
	・ グループホーム
	・ 入院中

問 4-2 「同居の家族がいる」に○印をつけた方は、家族構成について右の□内のあてはまるすべてに○印をつけてください。

区 分	内 容
障がい者	・ 内縁の家族
	・ 甥、姪
	・ 元夫
	・ 兄の家族 4 人
	・ 伯父
	・ 配偶者の母
難病患者	・ 婚約者

問 8 あなたを主に介助や手助けする人はどなたですか。

区 分	内 容
障がい者	・ ケアマネジャー

(※問 8－④回答者：『問 8 あなたを主に介助や手助けする人はどなたですか。』という質問事項に対して、「同居の家族」、「別居の家族・親族」、「近所の人・ボランティア」、「ホームヘルパー」、「施設・病院の職員」、「その他」と答えた方。)

問 8－④ 主な支援者（介助者）が万一、急病・事故・出産などのため一時的に介助ができなくなった場合、どうすることになっていますか。

区 分	内 容
障がい者	・ 自分でなんとかする。
	・ ホームヘルパー
	・ 友人
	・ ケアマネジャーに相談する。
	・ 行政に相談（依頼）する。
	・ 色々諦める。

問 10 あなたは医療機関での診察を受けるときに、困っていることはありますか。

区 分	内 容
障がい者	・ 通院にとっても時間がかかる。
	・ 診察予約はしてあるが、待ち時間が長い。専用の駐車場が少ない。
	・ 駐車場が近くに停められない事が多い。
	・ トイレの設備
	・ 2階で検査がある場合、階段が登るのが大変。
	・ メガネをかけても、文字が見にくい。
	・ マスクができないので、多人数いる所は行きづらい。
	・ くつの脱ぎ履きするのに時間がかかり、座ってしかできない。
	・ 聴覚障がいもあるため、しっかり聞き取れない時もある。 マスク越しの声は聞き取りにくい。
	・ 市内、県内に専門医師がいない。
	・ 医師により、対応の質に差がある。
	・ 看護師さんたちがあまり親切ではない。
	・ 慢性疾患のメンタルコントロール
	・ 病状等を説明できないので、必ず親の同伴が必要である。
	・ 知的障がいのため、何一つ自分でできない。病院へ絶対に行ってくれない。 素直に検査に応じない。
難病患者	・ 待ち時間、診察、薬、辛い時がある。
	・ 車を運転できる時は自分で行けるが、運転できない時は困る。

問 12 あなたが現在の生活で困っていることや不安に思っていること、医療・福祉サービスや就労などについて誰に相談していますか。

区 分	内 容
障がい者	・ケアマネジャー
	・カウンセラー
	・聴覚障がい者協会関係者
難病患者	・ケアマネジャー

問 13 あなたは悩みごとや困りごとを相談する場合に不便に感じることはありますか。

区 分	内 容
障がい者	・聴覚障がい者であるため、大事なことを聞き逃すことが多い。 しっかり聞き取れない時がある。
	・自閉なので会話することが難しい。
	・うまく伝えられない。
	・電話もないのですぐに連絡がとれない。
	・病気の人の本当の気持ちはわかってもらえない。
	・相談に行くのであれば、必ず家族の付き添いが必要となること。
	・相談しようと思っても、なかなか言い出せない。恥ずかしい。

問 14 あなたは気軽に相談するためにどのようなことが必要だと思いますか。

区 分	内 容
障がい者	・自宅へ訪問して聞いてくれる。定期的に訪問してくれる。
	・WEB で調べやすくする。
	・手話通訳、筆談。(聴覚障がい)
	・自分の症状を正しく理解している。
	・メンタルも大切にもらえる職員の対応。
	・専門性の高い職員がいる場所での似た悩みを持つ者同士が集まれる場。
難病患者	・相手の立場に立って、事務的に答えないでほしい。

問 15 あなたのお住まいは次のどれにあたりますか。

区 分	内 容
障がい者	・病院

問 16 あなたは将来、どのような暮らしをしたいと思いますか。

区 分	内 容
障がい者	・今のままでよい。
	・公営住宅に入りたい。
	・病院
	・将来的には結婚し、配偶者と暮らしたい。
	・持ち家を持ちたい。

問 17 あなたは主にどなたの収入で生活していますか。

区 分	内 容
障がい者	・友人
	・生活保護

問 17 またその方の主な収入の種類は何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・生活保護
	・失業保険
	・貯金
難病患者	・貯金

問 18 地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。

区 分	内 容
障がい者	・給付金
	・賃金が上がること
	・買い物の補助
	・家族の手助け
	・地域行事の情報発信や参加
	・必要ない、特になし、わからない。

問 20 新型コロナウイルスの感染拡大で、どんなことを不安に感じますか。

区 分	内 容
障がい者	・マスクができないことなどの不安
	・予防接種の不安
	・自分の病気とコロナ感染症との区別がつきにくいこと。
	・入院先の面会ができなくなること。
	・交通機関が使えないこと。(特にタクシー)
	・コロナに感染したら、対応がわからない。 家族の中で陽性者が出た場合の対応がわからない。
	・孤独感が怖い。
	・面倒見てもらう人がいないこと。
	・就職できるのかという不安

問 21 新型コロナウイルスの感染拡大で、困っていることは何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・マスクの着用で、読唇が難しくなり、コミュニケーションが取りにくい。
	・アクリルボードが見にくくて当たってしまう。
	・障がいのため、ワクチンが打てないこと。
	・足が弱いため杖を使っているが、アルコール消毒の足で踏むのしかないと ころがたまにあり、利用できない時がある。
	・車を運転できないため、タクシーに乗れないこと。
	・面会ができないこと。
	・入院の際、付き添いができないこと。
	・コロナ陽性者が出ると、デイサービスや支援施設の入浴が利用できなくな ること。
	・友人に気軽に会えないため、疎遠になること。
	・身内に会えないこと。実家へ帰れないこと。
	・就職活動が思うように進めないこと。
	・訪問医療の不備
	・経済的な困窮
	・コロナ対策が自己責任に移行していること。
	・本人・家族が感染し、食事が作れず、買い物にも行けず、食品・宅配弁当 の提供をしてもらおうところもわからず大変困った。SOS を出すところがわ かるようなシステムをつくってほしい。
難病患者	・発熱外来で待ち時間が長くて、大変だった。

問 23 あなたが外出する時に利用する主な交通手段は何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・デイサービス、福祉施設、病院等の送迎バス
	・シルバーカー
難病患者	・デイケア、病院等の送迎バス

問 24 あなたが外出するうえで、主に困ることは何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・買い物に行っても、重いものが持てなくなったこと。
	・体力の低下
	・いつ発作が起きるかわからない。
	・自分が動きたいように動けない。
	・身体障がい者用の駐車場が少ない。
	・建物内が狭い。
	・バスの乗り降りの段差に困る。
	・オストメイト対応トイレが少ない。トイレの使用が不便。
	・ガードレールの色が白でないため見にくい。
	・アナウンスや放送等が聞き取れない。
	・パトカーや救急車にすぐに気づけない時がある。
	・雨の日の移動。
	・地域送迎のコミュニティバスの導入を考えてほしい。
難病患者	・車いすと共にでかけるので遠出はできないし、介助者がいないと外出はできない。

問 25 あなたが外出するために必要と考える整備または援助は何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・人の目が気にならないように休める個室的な所があればうれしい。
	・人々の理解、心遣い。
	・障がい者用駐車場の充実。
	・トイレの整備
	・タクシーチケットが欲しい。 介護タクシーがもっと利用しやすくしてほしい。
	・コミュニティバスの充実。料金一律の市バス。
	・公共の駐車場の無料。(図書館等)
	・イベントの情報、行事の情報。

(※問 26-①～⑤の回答者：『問 26 あなたは現在、お仕事をしていますか。(障害福祉サービスの就労移行支援、就労継続支援(A型・B型)を含む)』という質問事項に対して、「仕事をしている」と答えた方。)

問 26-① どのようなお仕事をしていますか。

区 分	内 容
障がい者	・在宅ワーク
	・公務員

問 26-④ 現在の仕事について、不安や不満を主にどのようなことで感じていますか。

区 分	内 容
障がい者	・有給休暇を取りづらい。
	・仕事に行きたくても、うつになると行けなくなることへの不満。
	・障がいがあることを他の人に知られたくない。
	・聴覚障がいがあるので、聞き逃したりする事への不安。
	・コミュニケーションが難しい。
	・コロナで作業所が20日間～1ヶ月休業になったので、またそうなる行き場がない。
	・長時間労働が大変。
	・トイレが男女一緒。

問 26-⑤ 今後希望する働き方は以下のどれですか。

区 分	内 容
障がい者	・個人事業主、経営者、起業。
	・現状でよい

(※問 27-①回答者：問 26「あなたは現在、お仕事をしていますか。(障害福祉サービスの就労移行支援、就労継続支援(A型・B型)を含む)」という質問事項に対して、「仕事をしていない」と答えた方。)

問 27-① あなたは平日の日中を主にどのように過ごしていますか。

区 分	内 容
障がい者	・図書館で過ごす
	・カルチャーセンター
	・透析通院
	・畑・農業
難病患者	・透析通院



問 28 あなたは障がいのある方の就労を促進するために、主にどのような支援が最も必要であると思いますか。

区 分	内 容
障がい者	・ 障がい職員の支援などを業務とする職員（雇用者）がいること。
	・ 求人情報の探しやすさ
	・ 工賃を上げる。
	・ わからない
難病患者	・ ハローワーク紹介、就職後も今以上に企業へ出向き、現場でどのように作業をしているか、継続して見てほしいと思う。
	・ 短時間の仕事

問 29 災害などの緊急事態が発生した場合、緊急情報を得る手段として、主にどのような手段の効果が高いと思いますか。

区 分	内 容
障がい者	・ 通所施設からのメール。
	・ 家族
	・ 近所の人
	・ 消防自動車及び警察が緊急放送をして回る。
難病患者	・ 家族
	・ 選挙カーのように、マイクを使って呼びかける。高齢者は耳が聞こえにくいので、災害時は大きな声でお願いしたい。

（※問 34 回答者：『問 33－⑧ 地域で行われる避難訓練等に参加している』という質問事項に対して、「していないが今後はする」、「していないし今後もしない」と答えた方。）

問 34 地域で行われる避難訓練等に参加していなかったのはなぜですか。

区 分	内 容
障がい者	・ 地域で避難訓練は行われていない。
	・ コロナ禍で中止。
	・ 人の目が気になる。人とかわるのが苦手だから。
	・ 障がい重いわけではないが、体力的につらい。
	・ 自分の都合と合わない。
	・ 仕事のため。
	・ 家族が行っている。
	・ 緊張感がなく、稚拙に感じるから。
	・ 聴覚障がいに対する配慮があると思えないから。
難病患者	・ 町内会の役員だけでやっている。全員参加は今までない。
	・ 認知症のため、混乱が起きてしまうので参加できない。
	・ 仕事等で時間が取れない。
	・ 他の家族が参加しているから。

問 35 災害などの緊急事態が発生した場合に、必要なことは何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・ 医療や薬の確保
	・ トイレの設置
	・ 透析場所へ行けるか不安。
	・ 具体的状況の迅速な周知
難病患者	・ 透析治療
	・ 障がいが高く、必要なことは自宅から出ないこと。

問 36 災害時に困ることは何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・ 目が悪く、暗いところがみえない。
	・ 環境変化での精神障がいの悪化。
	・ 他人の目が気になる。他人に頼りたくない。
	・ 足が不自由な為、歩行が困難。災害時、歩行で避難はできず、避難所まで行けない。
	・ 車で移動できない限り、車いすでは無理な距離。
	・ 薬が手に入るかが不安。
	・ 透析の場合、危急時の設備がない。数時間で危険状態になってしまう。
	・ 在宅酸素のための電源、ボンベの確保。
	・ その時になってみないとわからない。
難病患者	・ 母が認知症なので、避難所へは避難できない。
	・ 透析ができるかどうか不安。

問 38 あなたは現在、主にどのような手段で必要な福祉情報を得ていますか。

区 分	内 容
障がい者	・ 家族
	・ 友人、仲間
	・ 病院
	・ ケアマネジャー
	・ グループホームの職員に聞く。
	・ 障がいの持つ子の親のコミュニティ
	・ 障がい者の会での情報交換
難病患者	・ 友人
	・ 岐阜難病連発行の機関誌、チラシ

問 38 また今後どのような手段で得たいと思いますか。

区 分	内 容
障がい者	・ ケアマネジャー
	・ 病院でワーカー
	・ SNS で福祉情報を配信してほしい。
	・ 障がい者同士の情報提供
	・ わからない
難病患者	・ 岐阜難病連発行の機関誌、チラシ

問 39 あなたは、主にどのような福祉情報を知りたいですか。

区 分	内 容
障がい者	・ 入所できる施設。
	・ 親が世話をできなくなった時に備えて早めにどうしたらよいか教えていただきたい。
	・ 人により専門分野が異なるので、それに適応、熟知している人が少なく、専門の細分化が必要と思う。

問 40 情報入手や意思疎通に関して困っていることは何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・ WEB の検索で市の情報がヒットしない。そもそも記載がない。
	・ 情報の調べ方がわからない。
	・ 携帯電話も何もない。
	・ 重度のため情報入手自体難しい。
	・ 専門的職員が少なすぎる。
	・ 聞こえないので、相手に筆談を求めること。
	・ 言葉が話せない
	・ 難聴で電話が聞き取りにくいこと。

問 41 将来の生活に対する不安についてお答えください。

区 分	内 容
障がい者	・ 自立ができるか。
	・ コロナ自粛で各サービスが全く利用できず、通所の者は結局自宅にこもることとなり辛い。
	・ 障がいのある身で将来、親の介護が必要となった時に面倒がみられるのか。
	・ 薬代が高額。
	・ 結婚できるかどうかわからない。人付き合いが上手にできるか。

(※問 49 回答者：現在、障害福祉サービスを利用されていない方。)

問 49 サービスの利用予定がない理由は何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・1人で生活、仕事ができるから、今のところ予定なし。
	・今は家族と一緒にいるから。
	・介護者がいるため必要ないから。
	・自分の障がいにあったサービスではないから。
	・他人とのコミュニケーションが取れない。
	・他人に暴力をふるうので利用しづらい。
	・介護保険によるサービスを利用しているため。
	・コロナで通所できなくなったまま。
	・受け入れ先がない。
難病患者	・今の所、自分でできる。

(※問 50 回答者：現在、障害福祉サービスを1つでも利用されている方。)

問 50 サービスの利用で困っていることはありますか。

区 分	内 容
障がい者	・就労継続支援B型をどうやって実際の就労につなげてよいのかわからない。
	・介護施設や病院でコロナ陽性者が発症すると、人員不足の為に入浴できない日が増え、自宅では入浴できないので、何とかできるやり方を考えてほしい。
	・コロナ期間中、利用中止している。
	・利用施設が遠方。
	・日中一時利用の場合に前日までに申請する必要性があり、当日の朝でも申し込みできるといいと思う。
	・介護ケアをもっと増やしたいが、本人が行きたがらない。
	・身体的なりハビリをもっと充実したやり方があればと望む。

(※問 51－①回答者：精神障害者保健福祉手帳を所持している方で、『問 51 あなたは、精神障がいの原因で入院されたことがありますか。』という質問事項に対して、「入院したことがある」と答えた方。)

問 51－① 入院したときに、主に困ったことは何ですか。

区 分	内 容
障がい者	・入院中は行動制限があり、つらい。
	・家族に入院させられ、患者としての話を聞いてもらえず、薬を強要された。
	・看護師に暴言を吐かれる。
	・同じ病室の入院患者がうるさかった。

(※問 52 回答者：精神障害者保健福祉手帳を所持している方。)

問 52 あなたは精神疾患を抱える人々が病気を悪化させず、地域で安定して暮らすには何が必要だと思いますか。

区 分	内 容
障がい者	・ カウンセリングが安く利用できること。
	・ 病気の原因の解明、治療法の確立。
	・ 無理のない範囲と時間で、残業なく働ける職場。
	・ 症状を理解している人とのふれあい。
	・ わからない

問 53 あなたは余暇に何をして過ごしたいですか。

区 分	内 容	
障がい者	・ テレビ、ラジオ	・ ゲーム
	・ ゲームセンター	・ パソコン、ケータイ
	・ ドライブ	・ カラオケ
	・ 散歩	・ 温泉
	・ 外食	・ 喫茶店等での会話
	・ 孫のお守り	・ 子どもと一緒に買い物に行くこと
	・ 仕事	・ 自主リハビリ
	・ 家事	・ 畑仕事
	・ 仕事で疲れて何もできない。	・ 好きなことをして過ごす。
難病患者	・ ウォーキング、水泳、ゴルフ	・ テレビ
	・ 土いじり	・ 寝てる

問 54 余暇を楽しむために、困っていることがあれば教えてください。

区 分	内 容
障がい者	・ 興味がない。
	・ やる気が出ない。
	・ 親が高齢で運転免許がいつまでできるか。
	・ 1 人で出かける際に、交通手段・移動手段の確保が難しい。
	・ 家族に頼りすぎる。
	・ 介護する人がいて、気軽に外に出られない。
	・ 子育て支援が足りない。
	・ サークル、スポーツなど情報がない。
	・ コロナ禍で外出しにくい。
	・ マスクができないため、どこへも行けない。
	・ 透析に時間がとられる。

(※問 55－①回答者：『問 55 あなたが日常生活の中で、偏見の目で見られたり、差別を受けたと感じることはありますか。』という質問事項に対して、「常にある」、「時々ある」と答えた方。)

問 55－① 偏見や差別を感じたのは、どのような場面ですか。また、そのような時にどのように感じますか。

区 分	内 容
障がい者	・見た目が健康そうだから、何でも自分でできていると思われる。
	・病気のことを知られ、偏見な目で見られること。
	・外出中に他人からじろじろ見られる。
	・買い物をしている時等、歩くのが遅かったりするとすごく嫌な顔をされる。杖を使ったりすると嫌がられる。
	・病院受診時の待合室やショッピングモールで、じろじろ見られる。大声を出すや振り向かれてじっと見られた。
	・話す言葉がうまく伝わらず、聞き取ってもらえないため、相手の対応が雑になる又は無視されることがある。
	・言語障がいがあるだけで、手話等、ジェスチャーをされる。よかれと思ってやっているのだろうが、理解されていないと感じる。
	・発作が起きた時、他人の目が「何、この人」という冷たい視線を浴びた経験もあり、偏見などが多いと思う。日本人は冷たいとも思う。そういう時、1人だなど、孤独感が出てうつで引きこもってしまう。
	・障がい者用の駐車場を使用すると文句を言われたことがある。
	・就職活動していた時に、病気を理由に断られた。それ以来他人には話さないことにした。
	・障がいを理由に給料が少ない。
	・障がい者枠で働いていたが、パートより境遇がいいとか嫌味を言われた。支店長も社員も理解がない人が多かった。
難病患者	・一見して元気そうに見えるので、誤解されて信用されない。
	・職場で理解がない。

## その他（障がい児）

問 10 お子様が医療機関での診察を受けるときに、困っていることはありますか。

内 容
・入院が多いため、大部屋になると音過敏があるのでとても苦勞する。
・障がいを理解している病院が少ない。
・主治医が遠くて不安がある。専門医を近くに置いてほしい。
・マスク越しに控えめな声で話される先生が多く、当人がその場で理解できないことが多い。
・受診できる曜日が少ない。
・なかなかゆっくり相談にのってもらったり対応に至らないことが多い。

問 11 お子様が日常的に必要なとしている医療的ケアをお答えください。

内 容
・人工内耳や補聴器のメンテナンス

問 12 お子様の日常生活上の悩み事や困った時に主に相談する相手は誰ですか。

内 容
・放課後等デイサービスの職員
・同じ重心児を持つママ友

問 13 日ごろ、不安・不満に感じていることはありますか。

内 容
・体調が不安定なため、母親は働きたくても働けない。
・子どもの将来、障がいを抱えながらの自立、学校卒業後の支援先での職員の対応。
・コミュニケーションが難しいのに、障がいの周知があまりされていないので、自分が説明しなくてはならない。
・大きくなった時に、金銭面において（医療費、薬代）本人にとって大きな負担になるのではないかという不安。
・何の理由もなく不当な扱いを受けて困っている。
・コロナで仕事が忙しくて子どもの勉強が見れない。

問 14 新型コロナウイルスの感染拡大で、どんなことを不安に感じますか。

内 容
・マスクをつけることができない。嫌がってしまう。
・マスク越しでの会話だと、聞き取れず不安を感じる事が多い。
・子どものストレス

問 15 新型コロナウイルスの感染拡大で、困っていることは何ですか。

内 容
・家族がコロナに感染した時の対応。親の私が感染した時に子どもは？（シングルなので）
・外出先でばい菌扱いされる。

問 17 外出する時に利用する主な交通手段は何ですか。

内 容
・スクールバス

問 18 外出するうえで、主に困ることは何ですか。

内 容
・声が大きいののでうるさくしてしまう時がある。
・トイレで、オムツ（パンツ）、ズボンの交換の為の大きめのベッドがない。

（※問 19-①～⑥回答者：『問 19 お子様は就園・就学をしていますか。』という質問事項に対して、「幼稚園・保育園（幼保園、認定こども園等含む）、学校に通園・通学している」、「特別支援学校に通学している」と答えた方。）

問 19-① 通園・通学するうえで、困っていることはありますか。

内 容
・今後、高校・大学と行かせてあげたいのに、それができない。（成績が悪いから。）もっと選択肢があるとうれしい。
・多動が強い為、徒歩で集団登校ができない。
・通学用バスに乗れないこと。
・体調の良し悪しで通学できる時が限られる。

問 19-② 放課後は主にどのように過ごしていますか。

内 容
・家での勉強
・リハビリ



問 19－④ 学校で勉強する場合に、どの形を望みますか。

内 容
・現在は通常学級でよいが、中学校では勉強が難しくなるので、難聴学校での支援（自分の学校での）が必要だと思っている。

問 19－⑥ 学校卒業後も生涯学び、豊かな人生を過ごすことができるようにするために必要なことは何であると考えますか。

内 容
・重心、医療ケアが利用できる施設を増やす。
・通所、入所した先の事業所に、知識、経験豊富なスタッフさんの人数が確保されている事。
・社会の受け入れ、理解、サービスなど。
・一般市民の理解

（※問 26 回答者：『問 25－⑧ 地域で行われる避難訓練等に参加している』という質問事項に対して、「していないが今後はする」、「していないし今後もしない」と答えた方。）

問 26 地域で行われる避難訓練等に参加していなかったのはなぜですか。

内 容
・訓練の日都合が悪い。
・避難訓練が行われた事がない。
・引っ越したばかりで馴染みがない。

問 27 災害などの緊急事態が発生した場合に、お子様のために、ご家族の方が必要としていることは何ですか。

内 容
・持病の薬の確保
・子どもにとっての必要な処置をしてもらいたい。

問 28 お子様は、災害などの緊急事態が発生した場合に、どのようなことに困ると思いますか。

内 容
・1人で行動してしまう。状況理解が難しい。
・障がい（自閉症、知的障がい）を理解し、対応できないこと。
・自分では動けない。（目が見えない）
・普通の食事が食べられないこと。
・オムツを使用しているが、サイズが子ども用では小さく、大人用では大きいので、足りなくなった時どうすれば良いか。避難所で過ごせるかどうか、遊び等。

問 30 お子様やご家族は、現在、主にどのような手段で必要となる福祉情報を得ていますか。

内 容
・学校の先生
・障がい児親の会
・ママ友

問 30 また、今後どのような手段で得たいと思いますか。

内 容
・特別支援学校
・ママ友、所属している親の会
・よくわからない

問 31 お子様やご家族は、主にどのような福祉情報を知りたいですか。

内 容
・医療的ケア、重症心身障がい児・者を受け入れている施設について。

問 32 情報入手や意思疎通に関して困っていることは何ですか。

内 容
・欲しい情報を持っている人が少ない。
・言葉がまだ出ない。理解が難しい（発達年齢 2～3 歳なので）

（※問 36 回答者：現在、障害福祉サービスを利用されていない方。）

問 36 サービスの利用予定がない理由は何ですか。

内 容
・成長、発達の程度がまだわからない。その時期が近づかないと判断できない。
・今後はどうなっていくのかわからないが、現段階においては、まだ家族でお世話ができる状態だと捉えている。この先年齢が進むにつれ、利用したいサービス等が増えると思う。
・所得制限で利用したくても、負担が大きい為利用できない。
・初めて聞くものもあり、どこで利用できるのかわからない。

(※問 37 回答者：現在、障害福祉サービスを1つでも利用されている方。)

問 37 サービスの利用で困っていることはありますか。

内 容
・今の時点では大丈夫です。
・支給決定量を増やすために、わざわざ申請しに行くのが面倒くさい。
・訪問入浴を使いたい、時間が合わない。
・受け入れ先が少ない、限られる。
・子どもの発達レベルに合ったサービスが今利用している所しかない。
・所得制限で利用料の負担が大きい。
・総合的に相談できる場所がよくわからない。どんなサービスがあるのか、こちらから聞かなければ情報が入ってこない。
・本人が行きたがらない。

(※問 38-①回答者：『問 38 お子様やご家族が日常生活の中で、偏見の目で見られたり、差別を受けたと感じることはありますか。』という質問事項に対して、「常にある」、「時々ある」と答えた方。)

問 38-① 偏見や差別を感じたのは、どんな時ですか。また、そのような時にどのように感じますか。

内 容
・日常的に子どもを見る人の視線から感じる。
・同じ年頃の子や年下の子とすれ違う時に、よく振り返って見られる。健常児の子と比べると、変に見えるのかな！？ととても嫌な気持ちになる。
・奇妙な声を出したり、不思議な行動をしたりする事があるので、公共の場では白い目で見られる事が多いです。とても悲しいです。
・多動、衝動が強いため、問題児だという目で見られる。特に人が集まる所。(学校や病院)
・公園でブランコの順番が待てなかったりするとパニックを起こす。言語コミュニケーションが低く、やりとりが難しい。園以外でのプライベート時に感じる。
・保育園、幼稚園に受け入れてもらえずに通園できなかったこと。その地域で生きていく為には、ここが一番重要だと感じる。
・学校の教員が、障がいを持つ本人が言っている事を正確に理解しようとせず、思い込みで対応した事で偏見を感じた。
・「障がい者向け」としている施設(サービス、スタッフ)がほとんど「発達障がい、知的障がい向け」であること。特に大垣は重症心身障がい者の受け皿がない(ソフト面もハード面も)と日々感じる。地域差も感じるため、とてもやり切れない気持ちになる。

## その他（発達障がい児）

問4 ご家族の世帯状況をお答えください。

内 容
・ 祖々母

問8 お子様が医療機関での診察を受けるときに、困っていることはありますか。

内 容
・ 親の意向と合わないことが多い。
・ 日常生活のケアの方法、発達など相談できる機会やネットワークがない。
・ 近くに専門の病院がない。
・ 本人に知られたくない内容を聞かれてしまう。（診断名など）
・ 先生がいないと診てもらえない。先生の出勤日まで待たないといけいないので、すぐに診てもらえる日と、2、3日待つ日とある。
・ 年に1回程度の採血（アレルギー）時に、数人で抑えないと採れない。泣いて拒否する。
・ 下の子と一緒に連れて行く事ができないので預けなくてはいけない。

問9 お子様の日常生活上の悩み事や困った時に主に相談する相手は誰ですか。

内 容
・ スクールカウンセラー
・ 訪看、同じような医療的ケア児のお母さん。
・ 療育先の人

問10 日ごろ、不安・不満に感じていることはありますか。

内 容
・ 就学に向けて、普通学級に入れるのかどうかの見極めが、今の段階では判断できない。
・ 来年中学となるので、環境が変わることへの不安。
・ 学校を休みがちであること。
・ 学校のクラスや相談室に馴染めない子が、義務教育の間、どう過ごして良いのか分からず困っている。
・ 進学や学校卒業後がどのようになるのか、常に不安と心配。今、何をしてあげられるのか、やれることはあるのか分からなくてとても不安。

内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の先生に子どものことを理解してもらえない。病院で検査を受けた結果を見せて説明しても、子どもに無理をさせようとする。私が病院で受けた説明を上手く伝えきれていないのか…。学校に対して、色々不信感、心配を感じる。この子が将来どうなっていくのか、先が全く見えず、とても不安を感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援サービスを親が調べて動いて問い合わせ、交渉。全て動かなくてはならず負担が大きい。障がい児（医療的ケア児）の理解度、知識度が低く、市や園など拒否、否定的に受け取れ、精神的な疲れが大きくやる気が失せる。手技の取得したがない、責任が重いと介護者（対応できる）が少なく、母親がつきっきり。子の兄弟のイベントに行けない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・母親のみに負担が来て、母親本人の日常生活がままならない。（現在うつ病）</li> </ul>

問 11 新型コロナウイルスの感染拡大で、どんなことを不安に感じますか。

内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族も仕事を休まないといけなくなる。その場合は職場に迷惑をかけるし、その間の給料等、経済的にも響くので不安です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナで家族全員が自宅にこもりがちで、子どもに悪い影響を及ぼしている部分がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常で生活できなくなること。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染後の後遺症</li> </ul>

問 12 新型コロナウイルスの感染拡大で、困っていることは何ですか。

内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・親自身の気分転換が難しく、子どもにも悪い影響がある。</li> </ul>

問 15 外出するうえで、主に困ることは何ですか。

内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・じっとしていられない、すぐにどこかへ行ってしまうので大変。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども一人で外出すると、よその大人に心配されること。（表面上は通常の子どものため、学校がある時に一人で外出させれない。）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・登校中体調不良（本当なのか、行きたくないのか、メンタル的な面か）になり、周りに迷惑をかける。（不安からか、人をはなさない。）</li> </ul>

(※問 16-①～⑥回答者：『問 16 お子様は就園・就学をしていますか。』という質問事項に対して、「幼稚園・保育園（幼保園、認定こども園等含む）、学校に通園・通学している」、「特別支援学校に通学している」と答えた方。)

問 16-① 通園・通学するうえで、困っていることはありますか。

内 容
・落ち着きがない、話を聞けない。
・毎日遅刻して行っている。学校が楽しくないという。
・学校に行きたがらない。
・発達障がいへの理解が乏しく、サポートをしてもらえない。
・本人が一人で我慢していないか心配。
・給食が食べられない時もある。
・下校時に一人になる道のりがあるので、事件や事故に巻き込まれないか不安。
・怒って周りに迷惑をかけないか心配。

問 16-② 放課後は主にどのように過ごしていますか。

内 容
・手伝い
・少年団
・犬の散歩

問 16-③ 放課後は主に誰と遊んだりして時間を過ごしていますか。

内 容
・塾の先生

問 16-④ 学校で勉強する場合に、どの形を望みますか。

内 容
・本人に合った支援を受けながら、多くの人との関係性を持てる環境。
・本人の望む方法で。子どもの意思を確認してくれるカウンセラーなど希望したい。

問 16-⑤ 現在の園や学校を卒園・卒業したあとの進路をどのように考えていますか。

内 容
・現時点は回答できない。

問 16ー⑥ 学校卒業後も生涯学び、豊かな人生を過ごすことができるようにするために必要なことは何であると考えますか。

内 容
・ 社会人として収入が得られる訓練プログラム。人として役に立つと思えるような経験、そしてそれを支える知識。
・ よくわからない。子どもが何をしたいのかによる。

(※問 17 回答者：『問 17 お子様は就園・就学をしていますか。』という質問事項に対して、「いずれにも該当せず自宅にいる」と答えた方。)

問 17 自宅にいる主な理由は何ですか。

内 容
・ 市や園が医療的ケア児の就園について積極的に動いてくれない。

問 18 災害などの緊急事態が発生した場合、緊急情報を得る手段として、主にどのような手段の効果が高いと思いますか。

内 容
・ 学校からのタブレット

問 21 災害などの緊急事態が発生した場合に、お子様のために、ご家族の方が必要としていることは何ですか。

内 容
・ 医療的ケア児は機器を使用することが多いので、電力、電源の確保、避難所での優先使用、自治会など医療的ケア児がいることの情報周知。
・ 避難場所への経路確認

問 22 お子様は、災害などの緊急事態が発生した場合に、どのようなことに困ると思いますか。

内 容
・ 機器用品（消耗品、ケア物品）の確保、アルコール綿、人工鼻、ガーゼ等。

問 23 お子様やご家族は、現在、主にどのような手段で必要となる福祉情報を得ていますか。

内 容
・ 保育園、学校からの案内
・ 団体に加入している。
・ 医療機関（訪看ステーション）、療育施設でのお母さん情報。

問 23 また、今後どのような手段で得たいと思いますか。

内 容
・ 学校からの連絡
・ 不登校児の支援をしてほしい。

問 25 情報入手や意思疎通に関して困っていることは何ですか。

内 容
・ 何をどう相談して良いかよくわからない。
・ 大垣市は対応が遅れていると感じる。市や学校からアクションが全くない。
・ 相談支援専門員がいても、情報提供などはほとんどなく、親が調べ交渉をしている。負担が大きい。専門員はプラン作成だけではなく、色々な情報提供や各施設への問い合わせも行ってほしい。

(※問 29 回答者：現在、障害福祉サービスを利用されていない方。)

問 29 サービスの利用予定がない理由は何ですか。

内 容
・ 今現在、特に支障なく生活ができている為。
・ サービスを受けれるのかどうなのか、よくわからない。
・ 障がいを持った同じ児童なのに、同じ内容なのに、親の収入で 10 倍位の差をつけるのはいかなものか。



## その他（一般市民）

問4 あなたのご職業をお答えください。

内 容
・会社役員
・契約社員、派遣社員
・看護師
・リハビリ

（※問5－①、②回答者：『問5 あなたの身近（身内・地域・職場・学校・その他（ボランティア先など））に障がいのある方はいますか。』という質問事項に対して、「いる」と答えた方。）

問5－① その方はどのような障がいがありますか。

内 容
・視覚障がい
・右半身麻痺と失語
・発達障がい
・自閉症

問5－② その方とどの程度関わりをもっていますか。

内 容
・本人
・家族
・仕事先のお客さん
・職場で一緒に働いている。
・外出援助、家事援助
・近所の人で、あいさつ程度をする。
・遠方のためなかなか会わない。
・特に接点はない。

問6 あなたが日常生活の中で、障がいのある方に対して、手助けとして進んでできることは何ですか。

内 容
・困っている様子であれば、声をかけて必要な介助を行う。
・病院へ薬をもらいに行く。
・仕事のサポート。質問に答える。
・通学時の見守り
・邪魔にならないように気を付ける。
・介助する側の人のフォロー

問7 あなたは、障がいのある方が外出（まちなか、会社、学校などの場面）するときに、特に困ると思われることはどのようなことだと思いますか。

内 容
・一人で出歩く事に心配。（転倒等）
・近くにバス停もなく、駅も遠い、公共交通機関が活用しにくく不便。
・身障者マークの駐車場に一般車があり、駐車できない。駐車場の数が少ない。
・踏切周辺の道の整備

問8 災害時にあなたは、障がいのある方のためにどのような支援や協力ができると思いますか。

内 容
・食事づくりの支援
・重度視覚障がい者ガイドヘルパーができます。

（※問8－①回答者：『問8 災害時にあなたは、障がいのある方のためにどのような支援や協力ができると思いますか。』という質問事項に対して、「協力は困難」、「わからない」と答えた方。）

問8－① そう思われる理由は何ですか。

内 容
・自分達も被災してしまったら、ゆとりが持てないかもしれない。
・自分も心臓が悪く体力に不安があるため。
・身内の介護者で手がいっぱい。
・高齢の親と同居しているので、その世話がある。

（※問9－①回答者：『問9 あなたは、障がいがある方へのボランティア活動をしたことがありますか。』という質問事項に対して、「ある」と答えた方。）

問9－① ボランティアの活動内容についてご記入ください。

内 容
・傾聴ボランティア
・視覚障がい、聴覚障がいの方の工場見学(ワイナリー)。
・歩行介助。視覚障がいの方の誘導。
・介護、機能訓練
・公共施設、障がい者施設のボランティア
・障がい者施設へ訪問し、ベッドのシーツ交換をした。
・話し相手、家事援助、掃除、洗濯、調理、病院へ薬をもらいに行く。
・児童が福祉施設を訪問し、高齢の方を楽しませる活動をする際、一緒に参加した。
・障がいのある方が作った作品等の購入、施設のお祭り等の手伝い。
・特別支援学校の運動会の手伝い。窓ガラス、庭の除草等の清掃活動。
・知的障がいがある方の仕事場でお手伝い。

問 11 ボランティア活動に参加する上で、不安・障壁となると思うことは何ですか。

内 容
・持病があるため参加できる場に限りがある。
・自分が高齢であるため。
・家事が忙しいので十分時間が取れない。
・家族の介護で手一杯。
・車に乗れないので移動が不便。
・ケガをさせたりしないか不安。
・「ボランティア」の意義に疑問がある。

問 12 気軽に参加するためには、どのようなことが必要だと思いますか。

内 容
・気持ちがあっても体力的に不安。
・気軽にできる事ではない。責任が持てない。

問 13 あなたは、障がいのある方と一緒に働くことについてどう思われますか。

内 容
・一緒に働いている
・手軽に話し合う事がない。
・障がいの種類による。
・どこまで助けるかの線引き

(※問 13－①回答者:『問 13 あなたは、障がいのある方と一緒に働くことについてどう思われますか。』という質問事項に対して、「一緒に働くには不安がある」と答えた方。)

問 13－① どのような不安がありますか。

内 容
・どう接したらいいかわからない。
・障がい者の程度にもよるし、その方の特性にもよるので一概には言えない。
・できる事への理解、判断が困難であること。
・相手の動作や言葉が、すぐ理解できないので行動しにくい。
・意思疎通が図れるか不安である。
・私自身の知識不足のため。障がいのある方の気持ちや行動について理解が出来ておらず、業務の適切な采配が出来る自信がない。
・家族以外の方を相手にどこまでやるべきか、命に関わる場合もあるし、ケガをさせたりしたら、責任持てないなと正直思うので、家族以外への手助け（ボランティア）は私はするべきでないと考えている。

内 容
・ キャパオーバーになっていないか、ちゃんと業務をこなせているか等々、常に気を使う為、一緒に働くことが不安です。
・ 職場で一緒に働いていて、もし災害が起きた時に責任問題になるおそれ大きい。
・ 何かあった時サポートできる自信がない。
・ いざという時の対応が不安、仕事が増えそう、仕事に影響しそう。
・ 責任を押し付けられるかもしれない、人のせいにしたりするかもしれない。
・ 障がいのある事を分かっているけど、その事を忘れて対応したり、できない事が分かっているけど、忘れて作業を求めてしまう。
・ 一緒に仕事をして慣れてくると、生産性を期待してしまい、できない事にこちらがイラついてしまい、お互いに辛い状況になると思う。
・ 何をするか分からない上、教えたとしても戦力になるか不安がある。

問 14 あなたは障がいのある方の就労を促進するために、主にどのような支援が必要であると思いますか。

内 容
・ 障がいのある人の賃金を上げること。

(※問 15－①回答者：『問 15 あなたは地域社会の中に、障がいのある方への差別・偏見があると思いますか。』という質問事項に対して、「ある」と答えた方。)

問 15－① 偏見や差別を感じるのは、どのような場面ですか。また、そのような時にどのように感じますか。

内 容
・ 無意識のうちに差別、偏見の目で見ると感じるような事があると思います。
・ 自分たちは違うという目で見えてしまうこと。
・ 少し距離を取って歩く。避けてはいけないと思うが、身近にいないため急に何かが起きたらと不安になる。
・ ほとんどの方は差別や偏見はないと思いますが、一部ジロジロ見たりする方もいる。困っていても特に手助けをしようとしません。
・ 障がいのある方とのお付き合いのある人が少ないせいか、できるだけ関わりたくないようになり、日常的に避ける傾向である。
・ 障がいの種類によっては、大声を出したり意思疎通困難な方の時、そのような視線がある所を見る。
・ 知識として障がいの有無を知っていても、身近に接していないとやはり地域社会側は分からないと思う。そして協力したい気持ちを持っていても、何をどう協力すれば良いのか分からないと思う。小、中で障がいに対する授業を受けても、成長に従って障がいのある方とない方の溝がひらいていると思う。

内 容
・教育の場での障がい者が、健常者と同じ場での教育を受ける事が、できていないと思う。
・子どもたちを見ると多少いじめを感じる時もある。
・子どもの進学時に大変差別的な言葉をかけられた。
・本人の居ない所で馬鹿にする。
・バス乗車を断られる。
・スーパー等の障がい者用駐車スペースに普通の健常者が平気で車を止めていて、それは障がいのある人をないがしろにし、差別しているに等しい行為として感じる。
・接客に対する過剰なサービス行為。
・障がい者という事が判断材料となる。
・何をやってもダメだという雰囲気や、最初からアテにしていない目を感じる。
・仕事上で話が通じない時。
・仕事が出来ることが限られてくると、仕事を任せる事が出来ないと思われる。
・障がいのある方を受け入れている企業がまだ少ないと思う。また、一般の人と障がいのある方で賃金が違ったりする事も差があると感じる。
・自分のグループに入って作業をする時、同じ仕事でも動作が遅い。
・健常者と同じような生活を要求する。
・働く場や与えられる仕事が合っていない。
・就職できる機会が非常に少ないととても感じている。短時間でも働く機会があれば良いのに…。又職場の理解が得られない時。
・集団行動がとれないような時に他の人のイラつきを感じる。
・TVで誹謗中傷を書き込みする人がいると知った。残念に感じる。
・差別とかは、人によるかと思う。普通に接することが出来る人と、最初から毛嫌いしてしまう人がいる。
・高齢者であるほど偏見がある。
・そもそも「障がい」という言葉を使用していること自体が、差別というかネガティブにとらえられる印象。
・「障がい」でひとくくりにされている事。本人が本当に困っている事が何か分からない。

問 17 障がいのある方への理解を深めるためには、主にどのようなことが必要だと思いますか。

内 容
・ 障がいのある方と直接触れ合うこと。
・ 小学校から皆と一緒に学んでご飯を食べる。
・ 障がいの特性等について、知る、学ぶ機会をつくる。
・ 年寄りや障がい者に対し、社会的にして大事にしない教育の問題がある。マスコミの問題もある。
・ 就労場所での交流
・ 専門家の方の動画等がすぐに見れるようにしてほしい。
・ 法整備
・ ご本人（もしくはその身近な方）から地域の方や職場の方へ理解をしてもらう為の事前説明。

問 20 成年後見制度を利用促進するために必要と思われることは何ですか。

内 容
・ この制度そのものが利便性に問題あるように感じている。
・ 親族の理解。
・ 弁護士、司法書士のような方でも、不正をされる事があり信頼性の確立が必要。

（※問 21－①回答者：『問 21 地域に障がいのある方の自立した生活拠点となるグループホームなどの施設を設置することについて、あなたはどのように思いますか。』という質問事項に対して、「今までどおり入所施設で生活する方がよい」、「わからない」と答えた方。）

問 21－① その最も大きな理由は何ですか。

内 容
・ 実情をよく知らないで。
・ 生活がイメージできない為。
・ 入所施設とグループホームの違いがわからない。
・ 障がいのある方は、人それぞれ持っている障がいの内容が違うので、本人にとってそれが幸せなのかわからないし、決める事はできないから。健常者と同様に、もっと選択肢が増えるといいと思う。
・ 専門分野を学んだ方と生活する方が良い。
・ 地域で見守り等支援体制が必要になるから、グループホーム施設の設置は良いが、「地域で共に生活をする事」には色々と不安を感じる。
・ 友人の話だと、家に居る時は寝てばかりだったが、グループホームへ入ってから、入居者との生活が楽しいのか、元気になったと聞いた事があるから、多少身の周りの事ができるなら、入所してみるのも良いと思った。しかし、他人といえるのが嫌な方もいらっしゃるのでは難しい問題。

問 22 障がいのある方もない方も共に地域で暮らすために、あなたは、主にどのようなことが必要だと思いますか。

内 容
・ 困っている人を見かけたら話しかける事が皆できる社会。
・ 障がいがない一般の人の心の持ちよう。
・ 障がい者マークなどの不正利用（健常者の利用）をなくす。
・ 障がいがあっても日常会話ができる人がいるなど、区分や障がいの程度によって、市民や住民がどう接していいか判断する機会や、知識が必要だと思う。
・ 介助者を助けられるボランティアの育成
・ 子ども時代を一緒に過ごす。
・ 交流の場を設ける
・ 障がいをお持ちの方のご家族が相談しやすい体制をつくる。
・ 認知症問題で、今後も多くの方がそうなると思うので、その対応を地域で、またはまちぐるみで支える体制が必要。
・ 盲障がい者に、文字読み上げソフト、聾啞者にパソコンの設定に行った事があるが、該当者に適する技術支援のできる人を充実させる。
・ 障がい者をサポートする方の賃金を高くする。

## 自由意見

(件)

区分	住まい・生活	将来・経済的な不安	医療・福祉・社会保障	就労・就学	移動・バリアフリー	情報・交流・相談	差別・偏見・理解	ボランティア・共生	新型コロナウイルス 感染拡大の影響	その他（アンケートに ついてなど）	計
障がい者	31	94	57	17	43	37	20	2	79	9	389
難病患者	1	6	7	－	2	3	1	－	1	8	29
障がい児	1	9	12	5	1	9	3	－	－	3	43
発達障がい児	－	6	11	4	－	6	3	－	－	1	31
一般	3	6	17	－	8	15	10	11	1	24	95
計	36	121	104	26	54	70	37	13	81	45	587



## 1. 住まい・生活について

区 分	内 容
障がい者	・大垣市に重度障がいの人が入院したり、ゆっくり生活したりできる施設をつくってほしい。家族で生活が続けるのが理想ですが、家族が病気になったり、高齢になった時に安心して過ごせる場所がほしいです。
	・高齢化が急速に進むと共に独居老人が増加し、生活や医療、福祉問題が社会問題化します。グループホーム施設の充実で少しでも解決できるよう望みます。
	・障がい福祉課には、適切に対応していただいて感謝しています。母親が介護を必要とする時に、市が運営する老人ホームを利用したいと思っておりますが、母親の年金内で利用できる施設だとありがたいです。
	・障がい者が低収入でも安心して暮らしていける賃貸を（できれば低い家賃）紹介してほしい。今の家賃で家計を圧迫しているので。
	・大垣市は重度の障がいがある人が利用できる施設が少ないです。（入所施設、グループホーム、ショートステイ。）特に、ショートステイは少なく、あったとしてもどこもいっぱい入れません。
	・障がいがありながら、地域の中で暮らしたいと望む人が安心して暮らせる社会づくりをしていただきたいと思います。
	・本人が80代になり、家族（介護人）も70代になり、今後施設入所を希望したいが、どこに相談していいかわからないし、利用代が心配です。
	・市民税、県民税を納めていても、裕福な生活ではない。ギリギリな暮らしの障がい者がいることは知ってもらいたい。
一般	・他市には体育館やプール、作業所、生活する場がエリアとして集合しており、そこを拠点とすれば生活しやすく、コミュニティ面・体力面も充実できる。大垣にもこのようなエリアをつくっていただきたいと思います。
	・大垣の中心地では住みやすい（配慮される）が、中心地以外はあまり配慮されていないように思う。その為、一人では生活しにくいと思う。

## 2. 将来・経済的な不安

区 分	内 容
障がい者	・地震、災害の時、インフラの整備の状態で、病院への通院ができない時は、病院での入院ができるか、障がい者への対応をどのようにするのか、私の場合、透析患者なので、透析治療ができるか不安です。
	・昨今大きな災害のニュースを目にしますが、いざ避難となれば、障がい者対応の環境スペースが整っているか心配です。自宅待機か迷います。安心できる環境整備が望まれます。
	・何とか定年までは就業していたいが、健康上の不安と就業先の理解や待遇については不安がある。
	・金銭面の補助を拡充してほしい。交通機関、施設、駐車場、ガソリン代など。子どもがいるのですが、学費等で生活に余裕がない。老後も不安。働けるうちになるべく蓄えておきたい。
	・両親で障がいのある子どもの世話をしていて、急に片親がなくなった時に残された片親では障がいのある子どもの世話ができなくなり、施設では受け入れてくれない時に仕事をやめなければならなく、生活ができない。
	・将来的に他人の世話になることが恥ずかしいし、嫌である。今は妻がすべてをやってくれているが、妻が先に亡くなった時には不安がある。子どもに対して負担をかけたくもないのもある。大垣市がどこまでサービスしてくれるか。万人に対しての親切な対応を希望する。
	・私は、母親がいなくなったらどうやって仕事や生活をしていったらいいかわからない。自分から説明ができなくて、相手の人が話をしてくれてもわからない。この先、1人では生きていけません。
	・今は必要としていないサービスを突発的に必要になった時、すぐにサービスを受けられるか心配はある。
難病患者	・服用している薬の種類が多く、一生飲み続ける事を考えると薬代に不安を覚えます。
	・入所施設へ希望した時に、入所できるのかが心配です。又、その時の経済負担が不安です。
	・最近では、発症しても身体の関節が機能障がいになるのを防ぐ事ができるようになったが、医療費が高いため必要とする人が選択できないようだ。将来一人暮らしになっても、自宅で過ごしたいのが夢である。だが自宅での暮らしを助けてくれる福祉にも不安があるし、施設に入ってもスタッフを信頼できるか不安もある。

区 分	内 容
障がい児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校卒業後の行き先があるのか不安です。他市では生活介護、就労、グループホームの施設がどんどん増え、充実していますが、大垣市は全くといっていいほど施設ができていません。このまま大垣市に住んでいては未来が全くみえないので、引っ越した方がよいのかと考えています。もう少し重心、医ケアの人たちが利用できる放デイ、生活介護、グループホームを増やしていただきたいです。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいを持つ親として、将来の自立について心配はある。就労できるのだろうかなど…。自分達がいなくなった後はこの子はどうなるのだろうか…。いじめられたりしないか心配です。嫌なことを発信できない、発言できない知的障がいを持つと、訴えられないことがとても気になります。</li> </ul>
発達障がい児	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療育や通級など、数や人手が足りていない。発達障がい軽度やグレーゾーンだと、困っていても簡単に支援は受けられない。相談しても大丈夫と言われ、親が抱え込むことになる。子どもの将来が不安です。</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の地域（自治会）での援助方法や避難所での対応など、地域で分かっている人がいないように思われるので、どういう方法で対応していくのかマニュアルがあると、明確に誰でも対応できると思う。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからますます高齢者社会に突き進んでいく時代となり、社会的弱者の障がい者の立場はますます厳しくなっていくと思います。心配しています。</li> </ul>

### 3. 医療・福祉・社会保障

区 分	内 容
障がい者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前は4級でも医療費受給が受けられたが、今は収入に応じてという事で、受けられなくなった。身体的に悪いところがあると、その部分だけでなく、色々なところに不調が増え、病院へかかる事も多くなる。私は遠方での手術を受けたりしている為、医療費に加え、交通費もかかる。生活の為に、無理をして働いてきて、その収入が多いからと受給を打ち切られたのは納得できない。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・治療のための薬代が高く、今は医療費受給者証のお世話になって大変助かってます。おかげで自分の事は自分でできるようになりました。障がい者の医療費の助成を今後も続けてほしいです。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者福祉支援の充実をしてほしい。障がい者のいる家庭への支援をしてほしい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいにより仕事に制限があるため、十分な生活ができるお金がありません。生活負担となる費用を免除してもらえると安心して暮らしていけます。(持病以外の医療費、交通費など。)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大垣市は福祉についてももう少し力を入れてほしい。折に身体的な障がいだけではなく、母子の支援や子どもの虐待など、見えない部分への対応には特に敏感になれると良い。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特養入所中です。施設の方は一生懸命頑張って対応してくださっていますが、やはり人手不足のため、お願いしたい介助があっても、遠慮をしたり我慢をしたりする事があるようです。施設や施設職員の方への支援を考えていただけないでしょうか。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の方との連携ができていない。医師の診断後の相談窓口への紹介や連絡がされない。医師は診断、処方して終わり。その後のケアに関して何もしてくれない。結局、当事者や家族が自発的にそういった窓口相談先を探す必要があり、家族がどれくらい努力できるかにかかっている。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい福祉に限らず、上石津地域は特に時・多良地区はサービスが必要なのに、サービスを受けられる資源が非常に少ないです。上石津地域は医療機関もほぼないので、隣接している市町村にも協力をお願いしたい。在宅訪問診療を受けられるようにしてほしい。</li> </ul>
難病患者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・心身障がい者医療を続けていただけるとありがたいです。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで通り医療費の助成を続けてほしい。助成がなくなると、飲んでいる薬が高価な為使用できなくなってしまう。使用できないと、障がいが進んで誰かに介護してもらわなくてははいけなくなる。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幸い、日常生活で困ることはほとんどありませんが、週2回以上、在宅で静脈注射を行わなければなりません。手帳が交付される目に見える障がいではなくても、日々医療的ケアを必要としている難病患者がいることを知ってもらいたいです。そういう意味において市の施設利用にあたり、「特定疾病医療受給者証」を手帳と同様の扱いにしてもらいたいです。</li> </ul>

区 分	内 容
障がい児	・学校卒業後の家外生活の場が足りない。自立、労働できないと思うので、受け入れてくれるサービスが充分でない。
	・障がいを持つ子どもが将来どのような生活を送るのか、全く想像ができません。生まれてから年齢ごとに受けられるサービスを利用者が探すのではなく、行政や専門家から提案してもらいたいです。保育園の利用条件を緩和して下さい。障がい児本人の障がいが事由として認められないのはおかしいです。
発達障がい児	・障がいを抱える本人に対しての施策を充実させることは重要だが、その家族にも目を向けてほしいといつも思う。特に母親は、父親に比べると負担がかなり大きいと思う。普通の子育てでも大変なのに、何かしら困り感を抱えている子の子育ては本当に大変です。
	・保育園から小学校に「スマイルブック」の引継ぎがあると思いますが、緊張して言う事もメモにまとめていった割には、小学校へ入学後、先生（担任）等に伝わってなく、また始めから子どもの事に関して伝えなくてはいけない。本当にやる意味があるのでしょうか。
一般	・住みやすい街づくりを目指しているならば、障がい者の方たちも住みやすい街になるよう、福祉環境を整備して欲しいと思います。
	・障がいのある方への福祉が一番大切ですが、共倒れしないように、看護されている方、支える家族に対する支援も充実していると助かります。
	・特定疾患の患者についての福祉も充実させてほしい。
	・子育て日本一をうたっているが、放課後デイサービス利用日が10日/月しかない（支援級）。周りの市町村は20日など多く、大垣市のデイサービスは周りの市町村の方が優先させられている。（日数が多いので）

#### 4. 就労・就学

区 分	内 容
障がい者	・ A 型事業所に勤めていますが、最低賃金で昇給することもないので、働いている意味がない気がする。仕事の内容も単純作業しかなくつまらないし、毎日が辛く感じる。せめて長く勤めたら賃金を上げるようになってほしい。
	・ A 型、B 型作業所の職員さんや、障がい者と接する仕事をする方々に、基本的な障がいの内容についてもう少し理解していただきたいです。
	・ 働けるうちは働きたいです。高齢者向きの職場紹介情報もあるとうれしいです。
	・ 障がい者雇用を多くしてほしい。
	・ 特別支援学級がもう少し市の中心部に近い所にあるといいと思います。
障がい児	・ 今現在では、大垣市の A 型、B 型生活介護の利用において、親の送迎の負担というのがあるという事業所がほとんどだと思います。18 歳以上で利用させていただき事業所の利用時間は、だいたい 10 時～15 時くらいなので、親の働き方が一旦そこで大きく変わるといいう事が生じるため、そこに対する対策があれば良いなと思います。自宅まで送迎が通常になると本当に働きやすくなると思います。
	・ 障がいを持つ方も活躍できるような就労先が増えるように、市で就労先を新設いただけたらとか、民間の就労先を支援、補助する等の施策を講じていただけると助かります。
	・ 義務教育中の為、教員には前任者の確実な引継ぎを希望する。先日もトラブルになったばかり。先生が把握すれば、私の子どもの特性を理解できる。情報共有を強く望む。
発達障がい児	・ 小学校の支援学級を検討しているが、地域の小学校にはクラスがないため、転校せざるを得ないこともあり決められない。
	・ 一般企業の障がい者枠の募集がとても少ないので、もっと増やしてほしい。

## 5. 移動・バリアフリー

区 分	内 容
障がい者	・駅前南口には、車いすマーク区画がタクシー乗り場前に1台しかない。健常者が使用されてることもあり、本当にそこでしか乗り降りできない人が使えない時もある。ゆっくりしか乗り降りできず、扉を全開にしないと足が不自由なため乗り降りできないので、もう少しエリアを増やしてほしい。
	・市役所の車いす駐車場の後ろに車止めが設置してあって、車の後部からスロープを出して車いすに乗って車の外に出ることができないので困っています。
	・車いすを利用した外出ですが、道路が狭い。段差があるなど、とても1人では出かけられるまちとは言えないと痛感しています。仮にスーパーなど、障がい者用の駐車場などつくってあっても、いざ利用して店内に入ろうと思っても、バーの間隔が狭い、段差あり、などで苦労しています。
	・車いすで入れるトイレを増やしてほしい。手すりが少ないので立ち上がることができない。
	・今は車で買い物や病院に行けますが、そろそろ免許を返さなければならないとタクシーに乗って行かねばならないので家の近くまでバスがあると思う。
	・独居や不便な居住地の住民の方へのコミュニティバス等、「足の確保」を充実してほしい。
難病患者	・タクシー券をもっと増やしてほしいです。(希望者のみ)
障がい児	・車の免許は取れないので、市のバスをつくってほしい。
一般	・他の地域はコミュニティバスが充実しており、大垣市はなぜないのか常に疑問に思っています。病院を回るルートとか限定してでも、コミュニティバスがあると便利な人は多いと思う。タクシーの割引が少しあっても、週に何回は経済的な負担が大きく、とても利用できない。
	・障がいのある者や高齢者、共に自動車免許返納に伴い交通手段に困っているのが現状です。
	・特別支援学校も老朽化しており、バリアフリーの面でも不便な点が多いです。

## 6. 情報・交流・相談

区 分	内 容
障がい者	・「障がい」に関する知識、情報がわかるステーションのような場所をつくってほしい。
	・障がいを持つ方、支援を受けたい方はたくさんいると思いますが、なにぶん、わかりにくい。「こんな支援が受ける事ができる」というのがわかる冊子等をもっと手の届きやすい所にあると助かると思います。情報を受け取る側の問題もちろんありますが、「わかりやすさ」、これに限ります。
	・お願いごととなりますが、定期的な、また最新の情報があればお知らせいただけると助かります。
	・ヘルプカードがほしいのでどこでもらえるか知りたいです。
	・パソコン、SNS なんて使いこなせないし、学べるところもない。
	・デジタル化してほしい。音声ガイドを増やしてほしい。記入や代筆が難しい。スマホ、メールで知りたい。
	・福祉サービスについての詳細を聞きたい時。普通の人には電話にて詳細を確認できるが、聞こえない人は電話できないから、市役所まで行って詳細を確認する。ただ、平日は仕事があるから行けない。土日の市民サービスで業務全般、説明が聞けたらいいと思います。それが難しい場合、業務用スマホを使用して、メール連絡を取る方法。
難病患者	・手話の通訳士の方、又は手話のわからない方のためにタブレットなどを置いてほしい。色々なステッカーやカードがありますが、意味の知っている方が少ないと思う。何の手助けをすればいいのかわかりません。
	・進行性の病気で、同じ病気の人との交流がないので、何も分からなく、病院で先生に今の状況を伝えるのみ。会報誌を読んで知識を得ている。
障がい児	・障がい福祉施策に対するアピールがまだ少なく、利用や参加にためらう。
	・どんなサービスがあり、何を利用出来るのか等、分かりやすく知れるようにしてほしい。
発達障がい児	・何の理由もなく、不当な扱いを受けて困っています。何処に相談したらいいかも分かりません。生きていくのが辛いです。
	・周りに同じような子を持つ親、家族がいないため、どこに相談すれば良いか分からないので、何かサービス支援を受けれるのであれば教えてほしい。
一般	・子どもの頃から接する機会がもっとあると良いと思います。慣れていないので、戸惑うと思います。学校で行事をして訪問したり、来てもらったり、交流が増えると良いと思います。
	・取り組み状況が伝わってこない。もう少し活動内容及び結果報告等、市民に広く周知してほしい。
	・障がいと一括りにしても、身体や知能に分けられるし、区分によって軽度の人も重度の人もいるし、こういった人たちと区分があるか、伝える事が大切だと思う。相手の程度が分かれば、市民もどうやって接すればいいのか指標の一つとして参考になると思う。



## 7. 差別・偏見・理解

区 分	内 容
障がい者	・精神障がいへの「理解」が充実してほしい。
	・どんなに良い福祉サービスがあったとしても、やはり、最後は人との付き合いになるので、周りの支え、理解だと思う。多くの方に障がいへの理解が必要であると思う。
	・市役所内での情報共有と障がいへの理解と周知を徹底してほしいです。
	・どんな障がい者の方でも、障がいの差別なく、平等に制限なく、介護施設、災害時の避難場所にも安心して過ごせますように、要望いたします。
	・ヘルプマークを持っていますが、若い人ほど関心がない感じがします。つけていても無視されたり、長い間、バスや電車に乗るときつらい事があります。
	・障がいのあるなしに関わらず、皆が心に余裕のある生活ができれば、不都合な場面もうまく解決できるのだと思います。まずは教育機関で、小さいうちから障がいを含め周りに色んな人がいること、自分には何ができるのか、考える時間を設けることが必要だと思います。
難病患者	・工場で働いていますが、現場での各個人個人では障がい者への理解は本当にはないと思う事が多々あります。今まで以上に大垣市、ハローワーク等から理解を深める支援、活動をお願いしたいです。
障がい児	・学校や保育園の先生の発達障がい児に対する知識と理解をもう少し深めてほしい。直接言っはこないが、しつけが悪い、ひとり親だからだとか、偏見の目で見てくる先生も過去にいました。
	・まだまだ難しい事かもしれませんが、「障がい児は母親が見る」という概念から、父親やその他の家族（ヤングケアラーはダメです）も見ると、いう考え方に、社会の意識が変わってほしいと願っております。健常児も障がい児も幸せに、平和に生活していける社会になっていくよう、私たちも考えていきたいと思っています。
発達障がい児	・もっと障がいに理解のある社会をつくってほしいし、つくっていけると良いと思います。
	・我が家の場合は発達障がいと診断が出ていますが、見た目は健常児と変わらないので、周りから理解を得ることがあまりできず、心ない言葉をかけられたこともあります。
一般	・障がいにに対する理解を深める事が大切だと思います。学生への教育など。
	・時々障がい施設の子どもたちが散歩をする時に、道ですれ違う事もあります。私にできる事は普通に声をかけたり挨拶をしたりする事ぐらい。障がいの重さにもよりますが、皆さんが障がいを持った方の事を、少しでも分かろうとする気持ち、優しい気持ちが大事だと思います。
	・障がいのある人が障がいである事を、世の中にいえるような状態ではないと思います。まだまだ障がいにに対する理解は、私を含め多くの人に分かっていないと思います。お互いに声をかけ合える世の中になる為に、身近な事から接点を持てると良いなと感じます。

## 8. ボランティア・共生

区 分	内 容
障がい者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者だけでなく、健常者も共に住みやすい大垣市であってほしいです。</li> <li>・日頃の生活は慣れています、災害になり、かかわることの苦手な障がい者は特に難しく考えてしまうかもしれません。しかし、人とのふれあいはとてもあたたかく、自然にかかわってもらえることが大事のように思います。別の人種ではなく、共に助け合える関係を望みます。</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私の身近には、障がいのある方がいないのでよく分らないです。最近ヘルプマークを付けている方を見ますが、見た目では健常者と何ら変わらないようにも見える。深く考えた事がなかったので、日常生活において少し目を向けてみようと思います。</li> <li>・障がいのある方に対して思いやり、人権の尊重などの教育が大切。弱い立場の人が住みやすい社会が大切。</li> <li>・今回、アンケートに答えさせていただいて、ボランティア活動をする場があったら、積極的に参加したいと思います。障がい者、精神の方など…。その方の事を知り、自分でもできる事をしたいと思います。</li> <li>・ボランティアではなく、仕事として増やしていった方が、担い手は増えるし雇用も増えるし、若い人が増えれば街としても充実していくと思う。</li> </ul>

## 9. 新型コロナウイルス感染拡大の影響

区 分	内 容
障がい者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道料金の助成など打ち切れ、コロナ禍で収入も減り、生活費を節約しても苦しい状況が続いている。</li> <li>・コロナに感染した時の報告や医療対応について、どうしたらよいかかわからない。もっと情報提供やPRをお願いしたい。</li> <li>・コロナに感染し、障がい者の食事も作れず、介護する大変な日々を過ごしました。この場合、SOSを出せる場所、連絡できる所を分かるようにしておいてほしいです。食品の配達、お弁当の宅配サービスをお願いしたいです。</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大で自粛を何度もしました。サービス利用できず、本当に困りました。</li> </ul>
一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において、人と人との会話によるコミュニケーション不足があると思います。私も現在、聴覚障がい者と働いていますが、会話が続かないケースがよくあります。別紙に手書きして話している状態で伝わりにくい。(マスクしていると相手が口の動きで判断しづらい。)何か良い方法があればと思う。</li> </ul>

## 10. その他（アンケートについてなど）

区 分	内 容
障がい者	・障がい者の暮らしやすい大垣市にしてください。障がい者の障がいの程度、状況も十人十色で大変だと思いますが、キメの細かい対応がされると思っています。
	・障がい者といっても、全く別の障がいなので、個々に合った政策をとっていただけたらいいと思います。
	・数々の福祉施策を考え、サービス提供いただきありがとうございます。現在はサービス支援を必要としていませんが、この先お世話になる時がきた時は、よろしくお願いします。
	・障がいの種類は色々です。アンケートの答えの中にもないものもあります。やらない、やれないではなく、できない障がい者もいます。ランダムに送られても答えに困ります。こういうアンケートも必要なことはわかりますが、最重度の人がアンケートに答えても改善しないことばかりです。障がいが軽くて仕事ができたり社会参加できる人と、できない人への配慮をしてください。
	・意見はあるが、書くことは障がいの的にできない。
	・このアンケートをやってくださること自体がありがたいです。将来への不安がある分、こういう情報をどんどん教えてくださると気が落ち着きます。
	・このアンケートの結果、障がいに関すること、知らずにいたこと、知れてよかった。
	・アンケートの量が多くて分かりにくかったです。
難病患者	・申請したいサービスの窓口が市だったり、県事務所（自動車税など減免）だったりするのが不便。
	・もっと質問事項を減らしてほしい。
障がい児	・市役所に提出する書類が、サービスセンターに提出可となると良いかと思います。
発達障がい児	・子どもの年齢に合わせたアンケートを送って下さい。5歳なので就労とか正直まだ考えられません。
一般	・大垣市は誰もが住みやすく、充実した生活が送れる場所になるよう、みんなで協力して改革出来ると良いです。大変な事だと思いますが大切な事なので、弱者を作らない社会になるよう声を上げていきたいと思っています。よろしくお願いします。
	・「障がいのある方」とアンケートの中にも表現されていますが、「障がい」と一言で言っても幅が広く様々な人がみえるので、回答するにあたりとても悩みました。現在障がいを持っている方に、どのような事に困っているかを積極的に尋ねて、少しずつでも具体的な対処をしていく事が大切だと思います。